

既成市街地区画整理事業について(その9)

専務理事 蔵敷明秀

先月に引き続き既成市街地区画整理事業の事業地区を紹介します。

6. 埼玉県大宮市(当時の名称、現在さいたま市)は、昭和46年の大宮駅停車の東北、上越新幹線計画、新交通システム計画、通勤新線計画の発表に前後して、大宮駅西口2地区の区画整理事業に着手しました。
- 大宮駅西口地区(市施行・減価補償地区・S44～H2)6.86haにおいて、短冊型集合換地および共同ビル建設により大宮西口共同ビル(85権利者、延床72,968m²)および大宮スカイビル(88権利者、延床83,144m²)を建設。共同ビル側負担のペDESTリアンデッキを設置。
- 大宮駅西口第二地区(市施行・S57～H2)9.45ha。
7. 東京都江戸川区は1950年代以後のスプロール化による密集市街地、防災危険地域の形成等の課題に対応するため、既成市街地の区画整理事業を計画的に推進しています。
- 瑞江駅北部地区(区施行・H3～H18)21.2haにおいて、小宅地権利者16名の共同による優良建築物等整備事業を実施、区独自の移転資金貸付制度を実施。
- 一之江駅西部地区(区施行・H5～H18)22.1haにおいて区独自の移転資金貸付制度を実施。密集住宅市街地整備促進事業を実施し小宅地権利者による共同ビルを建設。
8. 東京都新宿区富久町では隣接して2地区の敷地整序型土地地区画整理事業が実施されました。
- 富久町地区(近鉄不動産(株)、コープとうきょうによる共同施行・土地所有権者四人区分地上権者一人・H10～H12)0.46haにおいて、地区内を分断する水路を付け替え、地区外縁部の区道を整備。
- 富久町第二地区(鹿島建設(株))による個人同意施行・土地所有権者四人区分地上権者一人・H11～H15)0.34haにおいて、地区内を分断する水路を付け替え、地区内下水道管を移設、地区外縁部の区道を整備。この事業の詳細については当機構の広報誌「まちづくり」No40に掲載しました。
9. 神奈川県相模原市は小田急小田原線江ノ島線の拠点駅である相模大野駅周辺のスプロール地区を含む駅周辺一帯を整備するため、昭和47年に土地地区画整理事業に着手しました。
- 相模大野駅周辺地区(市施行・S46～H5)31.9haにおいて、ふるさとの顔づくりモデル土地地区画整理事業、優良再開発建築物整備促進事業1地区、商店街近代化事業を実施、駅前広場にペDESTリアンデッキ、地下公共駐車場を設置。関連事業として駅ビル(延床76,000m²)建設。

(つづく)

「平成16年度 街なか再生NPO助成金」選考結果の発表

昨年(2004)の11月17日から今年(2005)の1月16日までの約2ヶ月間に渡って募集しましたところ、北海道から沖縄まで全国24都道府県から33件の応募がありました。申請書類につきましては、すべての事業を各選考委員が確認し、その結果以下の5件に対して総額200万円の助成を実施することに決定しました。

平成16年度 助成事業一覧

事業名	団体名	推薦市町村	事業概要・特徴	助成金額
博多川灯明(仮)	特定非営利活動法人NPO博多まちづくり	福岡県福岡市	都心部を流れる河川で紙袋を透かした蠟燭の明かりで幻想的に照らし出すイベント型事業	400,000円
屋形看板設置事業	特定非営利活動法人芭蕉の散歩道	栃木県黒羽町	城下町の面影を残す町並みに合わせ、歴史を感じさせる屋形看板を設置する景観修景事業	400,000円
街中アート・パフォーマンス・アメニティ実践事業	特定非営利活動法人庄内市民活動センター	山形県鶴岡市	明治期に途絶えた鶴岡の盆踊りを復活させ、商店街と連携して活性化につなげる事業	400,000円
にぎわいのまちづくりフォーラム開催事業	特定非営利活動法人まちの広場	静岡県島田市	フォーラム開催を中心に、市民ニーズに合った発想でまちづくりを考える事業	400,000円
市民みんなで!「歴史&スケッチの旅」サポート事業	特定非営利活動法人小諸町並み研究会	長野県小諸市	歴史的町並みを生かした活性化策として「スケッチ観光」の促進を図る事業	400,000円

「中心市街地活性化講習会2004」のご案内

昨年に引き続き、中心市街地活性化講習会を下記のとおり開催いたします。
 今回は、“中心市街地活性化のためのまちの管理・運営”をテーマに、有識者や先進的に取り組んでおられる方の事例などを紹介します。

開催日	開催地・会場	定員
平成16年6月23日(水)	東京 文京シビックホール「小ホール」 東京都文京区春日1-16-21	320名

参加対象者：公共団体、商業関係者、コンサルタント、街づくりNPO関係者等

受講料：5,000円/名

なお、講習会のプログラムや申込等につきましては、「街なか再生支援センター」のホームページをご覧ください。

<http://www.sokusin.or.jp/machinaka/kasseika/2004-1.htm>

問合せ先

事務局：(財)区画整理促進機構 街なか再生全国支援センター 別所

TEL 03-3230-8477

平成16年度欧州都市再生事情調査団実施のお知らせ

平成15年度、諸般の事情により中止いたしました欧州調査団につきまして、今年度は実施に向けて現在準備中です。詳細が決まり次第(事務局だより2004.5月号を予定)お知らせいたしますが、概要は次のとおりです。

○視察時期 平成16年10月3日(日)～16日(土)[14日間]

○視察先 ヨーロッパ(イギリス、ドイツ、スイス、フランス)

○視察都市 都市再生に取り組んでいる都市

(ロンドン、ベルリン、シュツットガルト、ウルム、チューリッヒ、ベルン、インターラーケン、リール、パリ)

○募集人員 12名以上

○費用 お1人様 759,000円(ツインルームの1人利用)

○問合せ先 (財)区画整理促進機構 企画部 杉山・岡崎

TEL 03-3230-4964

※ご連絡いただければ、現時点で決定している詳しい資料をお送りいたします。

人事異動

国土交通省 都市・地域整備局市街地整備課

転入	転出
4月1日付け 企画専門官 佐藤 研一 課長補佐 村田 英樹 課長補佐 中澤 篤志 総務係長 江藤 洋一 市街地整備制度調整室訟務係長 大森 繁雄 流通業務係長 渡邊 直幸 区画整理係長 櫻井 陽平 法規係長 白石 知隆 事務官 坂田 克弥 技官 河合 麦	4月1日付け 企画専門官 加藤 永 課長補佐 脇山 芳和 課長補佐 遠山 明 総務係長 辻 淳一 権利変換システム調整室訟務係長 前田 善久 流通業務係長 竹村 好史 区画整理係長 阿部 俊彦 法規係長 小坂田 章志 事務官 野村 大輔
* 権利変換システム調整室は市街地整備制度調整室に名称が変更されました。	

(財)区画整理促進機構

転入	転出
4月1日付け 企画部企画課長 岡崎 健次	3月31日付け 企画部企画課長 林 浩志 街なか再生全国支援センター 計画課長 安部 隆久 研究員 中川 宏希

問合せ先

(財)区画整理促進機構
TEL 03-3230-4513

[←戻る](#)

Copyright (C) OPKP. All Rights Reserved